

ハローワーク豊橋 就職支援業務報告（令和元年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

●各指標に対する取組

・主要指標の「就職件数」、「充足件数」、「雇用保険受給者の早期再就職件数」の3項目の目標達成を最重要と考え、新規求職者数が減少傾向にある中、潜在的求職者の窓口誘導によるプレ相談の実施や所独自セミナーによる就職意欲の喚起に努めました。新規求職者数や重点目標である正社員求人数が減少したことから、「就職件数」、「充足件数」は目標件数に僅かに達しなかったものの、所独自セミナーにあっては、下半期から職員講義形式による新メニューに見直したことにより、受講者の増加及び就職件数の底上げに一定の効果を上げることができました。また、「雇用保険受給者の早期再就職件数」については、目標件数を上回りました。

・31年度より働き方改革から人材確保を行うために、求人部門とは別に「企業支援部門」を新設し、豊橋労働基準監督署に配属の「あいち働き方プランナー」との連携を図り、積極的な企業訪問を行い、良質求人確保及び求人充足を意識した取組みを行いました。また、企業訪問数については局目標目安の142社に対し、258社訪問しました。

・昨年度に引き続き、所独自による障害者支援機関等を対象とした「障害者就労支援基礎セミナー」や企業向けの「障害者雇用支援セミナー&ワークショップ」を開催し、障害者雇用に対する理解の促進を図ったこと等により、障害者の就職件数は年間目標336件に対し、347件の実績となり、目標を達成することが出来ました。

・生活保護受給者、ひとり親等の就職件数は、従前より地方自治体と顔の見える関係を構築しており、共に目標を達成することが出来ました。とりわけ、生活保護受給者等については134%の達成率となりました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

・サービス改善事項としては、ポスター、パンフレット、求人情報、求人票等の見やすい掲示、わかりやすく、持ち帰りのしやすい設置場所や優先順位の高いものを展示棚の上の段に配架する等、利用者目線に立った、伝えたい情報がよりわかりやすく伝わるように心がけました。

(3) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

・主要指標である「就職件数」と「充足件数」が目標数値に達しなかったことから、今年度においては、職員、相談員一人一人の意識改革や目標設定に努めるとともに、求職者が求める求人条件等に即した求人の提案等、能動的な支援を積極的に行い、マッチングを図っていきます。

(4) その他業務運営についての分析等

・公的職業訓練の修了3か月後の就職件数については、管内に高等技術専門校、障害者職業能力開発校があるため、通いやすく、入校者も多い、就職率も高く、目標は達成しているところであります。しかし委託訓練においては、介護とパソコンの2コースの訓練設定のみとなっており、訓練校で開講されないwebデザイン、事務、医療、美容系など求職者ニーズの高い訓練設定が管内周辺でないため、あきらめる者も多いことから、今後はニーズ設定に向けて委託元訓練関係機関へ働きかけていきます。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

・特にありません。

4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	生活保護 受給者等の 就職件数	障害者の 就職件数	公的職業訓練 修了3か月後 の就職件数	マザーズハロー ワーク事業にお ける担当者制に よる就職支援を 受けた重点支援 対象者の 就職率	正社員求人数 (必須指標)	正社員就職件 数(必須指標)	生涯現役 支援窓口での 65歳以上の 就職件数
実績	4,254	4,241	1,861	33.5%	45.1%	281	347	154	95.1%	20,019	2,210	108
目標	4,348	4,398	1,593	35.8%	47.3%	209	336	125	92.7%	21,747	2,349	101
目標達成率	97%	96%	116%	93%	95%	134%	103%	123%	102%	92%	94%	106%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率